



No.71
2023
1.2月号

包括だより

古川町 チームオレンジ立ち上げに向けて始動

12月6日、古川町で、認知症の人の支援ニーズに認知症サポーター等をつなげる仕組みとして全国的に構築されている「チームオレンジ」の立ち上げに事前調査を実施。民生委員やサロンの参加者と協議。チームオレンジでやってみたいことや参加しやすい日、近所で心配している人がいないか等、話を伺いました。また、職員のギター演奏に合わせ、一緒に歌を歌い、交流を図りました。皆さんの声を、今後のチームオレンジの活動に活かしていきたいと思えます。（奥）



様々な意見交換ができました



あなたの街でもチームオレンジを立ち上げませんか？

森松分館 剪定作業 ボランティア活動

10月30日、森松町の住民10人が、森松分館の剪定作業を実施。ソテツの剪定や分館周辺の除草作業が行われました。慣れた手つきで、短時間であっという間にきれいになりました。（坂本）



協力し合って剪定していきます



見違えるほどすっきりしました

趣味や特技を活かしたボランティアが
したい方、チームオレンジに興味の
ある方、一緒に活動できる仲間を
募集中です！
お気軽にご相談ください。

天山町・古川町 認知症徘徊高齢者搜索模擬訓練

11月6日に天山町、11月27日に古川町で、地域住民を対象に認知症になっても馴染みのある地域で生活ができるよう、住民同士で支え合うことを目的に、認知症徘徊高齢者搜索模擬訓練を開催。当日のスケジュールや周知事項のお知らせのあと、当センター職員による寸劇でスタートし、迫真の演技に会場から拍手をいただきました。徘徊役の上手な演技に、多くの地域住民から優しい声をかけてもらえました。地域住民だけでなく、石井地区の町内会長や民生委員、まちづくり協議会、社会福祉協議会、南警察署、南消防署、交通安全協会石井支部等多くの関係機関にも協力をいただき、無事終わることができました。これから、ますます増えると思われる認知症の人や、その家族にとって、住みやすい地域を目指してこれからもこの訓練を広げていきたいと思えます。（高須賀）



(天山町) 警察に連絡し保護する訓練を行いました



(古川町) 緊張しながらも優しく声かけしました

松山市高齢クラブ連合会 第二ブロック高齢者学級

10月30日、石井公民館で、松山市高齢クラブ連合会第二ブロック高齢者学級の研修会が開催されました。アロハ・ルアナ、イマザイケとアトムグループのフラダンスチームによる華麗なフラダンスの披露や、西田互先生（にしだわたる 糖尿病内科）による「糖尿病と介護の予防は健口から」をテーマに、口腔ケアの大切さについて学びました。（松本）



糖尿病や介護予防の啓発に努めます

椿小学校 認知症サポーター養成講座

11月11日、椿小学校4年生（5クラス）を対象に、オンラインで認知症サポーター養成講座を石井西地区社会福祉協議会と共同開催。認知症は高齢とともに、多くの人がかかる脳の病気。できない事が増えて悲しい気持ちになっていることを学んでもらいました。多くの生徒から「困っているお年寄りに勇気を出して優しく声をかけて助けてい」と感想がありました。（好光）



多くのキッズサポーターが誕生しました

福祉体験学習

11月9日に南中学校、11月10日に浮穴小学校、12月2日に荏原小学校で、福祉体験学習を開催。当センターは高齢者の介助体験を担当しました。高齢者の身体や気持ちの変化について学習。高齢者疑似体験では実際に重りや前かがみベルトを装着して階段昇降や起居動作等を行いました。「こけそうで不安な中、支えてくれる人がいたから安心できた」等の感想がありました。（杉本）



高齢者の気持ちを体験する良い機会となりました

朝生田町 介護予防教室

一の宮団地、居相に続き、朝生田で介護予防教室が新たに開始となりました。11月15日、松尾篤史フィットネスインストラクター（順風会健診センター）を講師に招き、朝生田ふれあいセンターで、初回の介護予防教室を実施。16人が参加し、椅子に座ってストレッチやボール体操のほか、後出しジャンケンで脳トレを行なうなど、たくさんの笑顔も見ることができました。毎月第3火曜日の10時から11時に実施予定です。（新家）



肌寒い日でしたが終わる頃には身体が暖まりました

家族介護教室

11月2日に井門町で、壽川明音歯科衛生士（天山歯科クリニック）よりお口の健康をテーマに、11月25日には東方団地で、二神寿味氏（松山公益社）による終活をテーマに、12月4日には和泉南で松尾篤史フィットネスインストラクター（順風会健診センター）より運動をテーマにそれぞれ家族介護教室を実施。多くの貴重な話を聞くことができ、参加者は真剣に楽しく耳を傾けていました。

（大北）



それぞれの地区で学びを深めました

上野団地シニアクラブ 講演会

10月29日、上野団地集会所で、二神寿味氏（松山公益社）を講師に招き、終活をテーマに講演会を開催。今まで人の「死」についてタブー視されてきましたが、昨今は「死」について考えていこうと「終活」という言葉ができました。重たい話ではなく、楽しくわかりやすく葬儀や終活について話があり、中々人に聞きにくいことなどを知る良い機会でした。（児玉）



前向きな気持ちで終活に取り組んでみましょう

石井西地区 椿カフェ

11月24日、石井西地区で「支えあいマップづくり」をテーマに椿カフェを開催。石井西地区在住の高齢者5人を対象に、グループに分かれ、通いの場や地域との交流などの情報を聞き取りマップ化しました。高齢者がこれからも地域で安心して生活できるように、現状を把握し、今後の生活についての希望や課題を確認できる良い機会となりました。

(篠原)



住み慣れた町で支えあいの輪を広げます

令和4年度 第2回 介護サービス事業者連絡会

11月22日、愛媛県生涯学習センターとオンラインで、山本鉄也弁護士（法テラス愛媛法律事務所）を講師に招き、介護現場におけるハラスメントをテーマに、介護サービス事業者連絡会を開催。私たちの介護現場でも重要な課題として、事業所や施設の職員85人が真剣に聴講されました。参加者からは「一人で判断せず相談する」「管理者は部下の異変に気付く」「事実確認を行う」等の感想がありました。

(掛水)



法律の観点から学ぶことができました

出張相談

10月18日にハッピー薬局古川南店で、11月25日に東方団地で、出張相談を開催。チラシを見て相談に来られたり、通りがかりに立ち寄っていただきました。「何をしているの?」と多く声をかけていただき、当センターを知ってもらうよい機会になったと思います。

(安永)



健康チェックも行いました

編集後記



昨年秋頃にはコロナ感染が少し落ち着き、その合間をみて地域行事が活発に行われました。森松町のふれあいウォーク（史跡めぐり）をはじめ、恒例の愛リバー、北条の海岸を清掃する愛ビーチが開催される等、多くの行事に参加することができました。私たちの職務は地域の人と関わってこそです。今後も皆さまと楽しく福祉増進に努めて参ります。本年もよろしくお願いたします。

(岩崎)

松山市地域包括支援センター

石井・浮穴・久谷

松山市東石井7丁目3番32号

TEL : 089-957-0808

松山市地域包括支援センター石井・浮穴・久谷

サブセンター浮穴・久谷

松山市東方町甲1272番地1

TEL : 089-905-8889

■ 私がこの地区を担当しています